

令和 4 年度 冬期道路交通確保対策会議

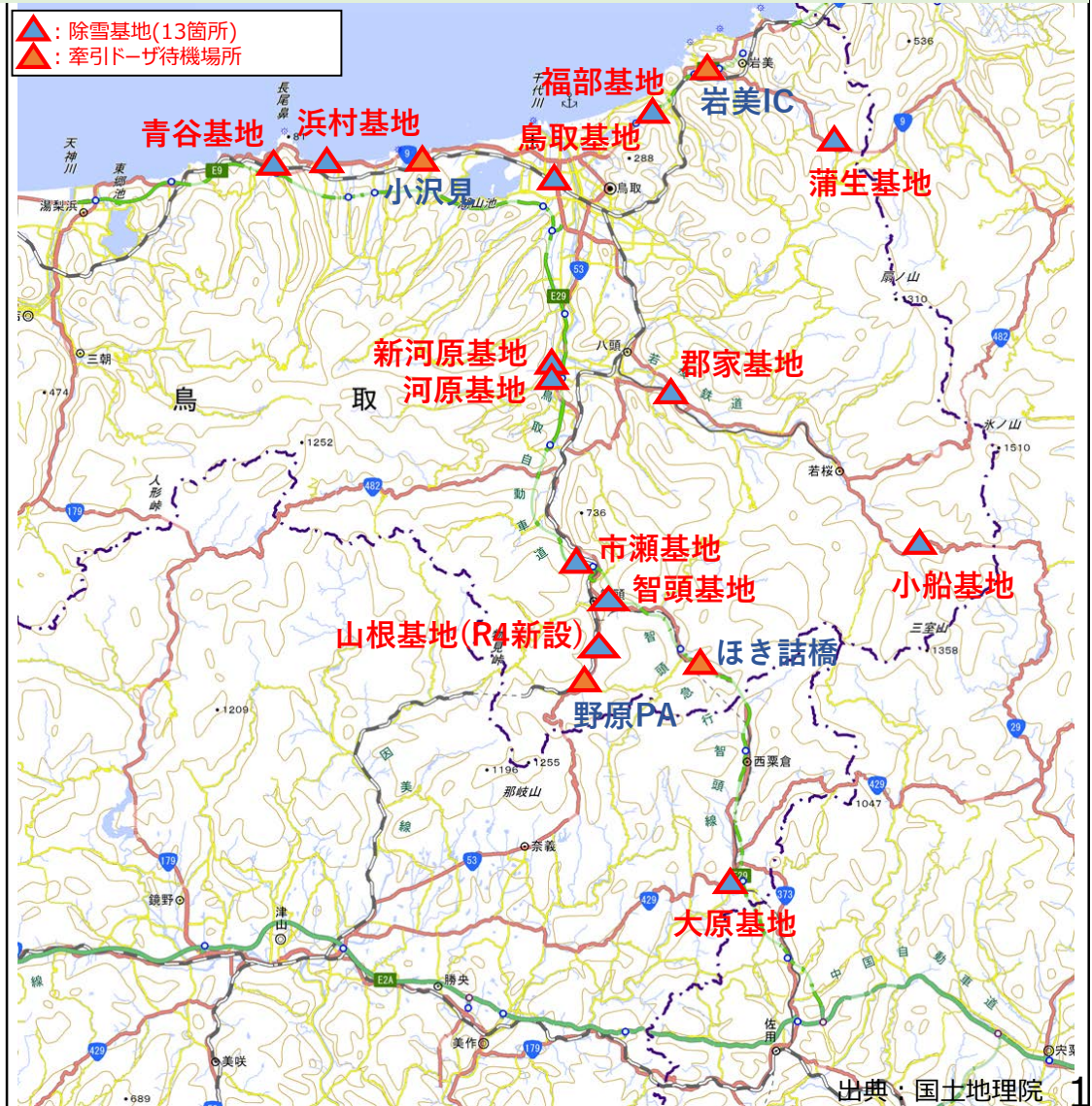
**国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所**

令和 4 年 1 1 月 1 8 日

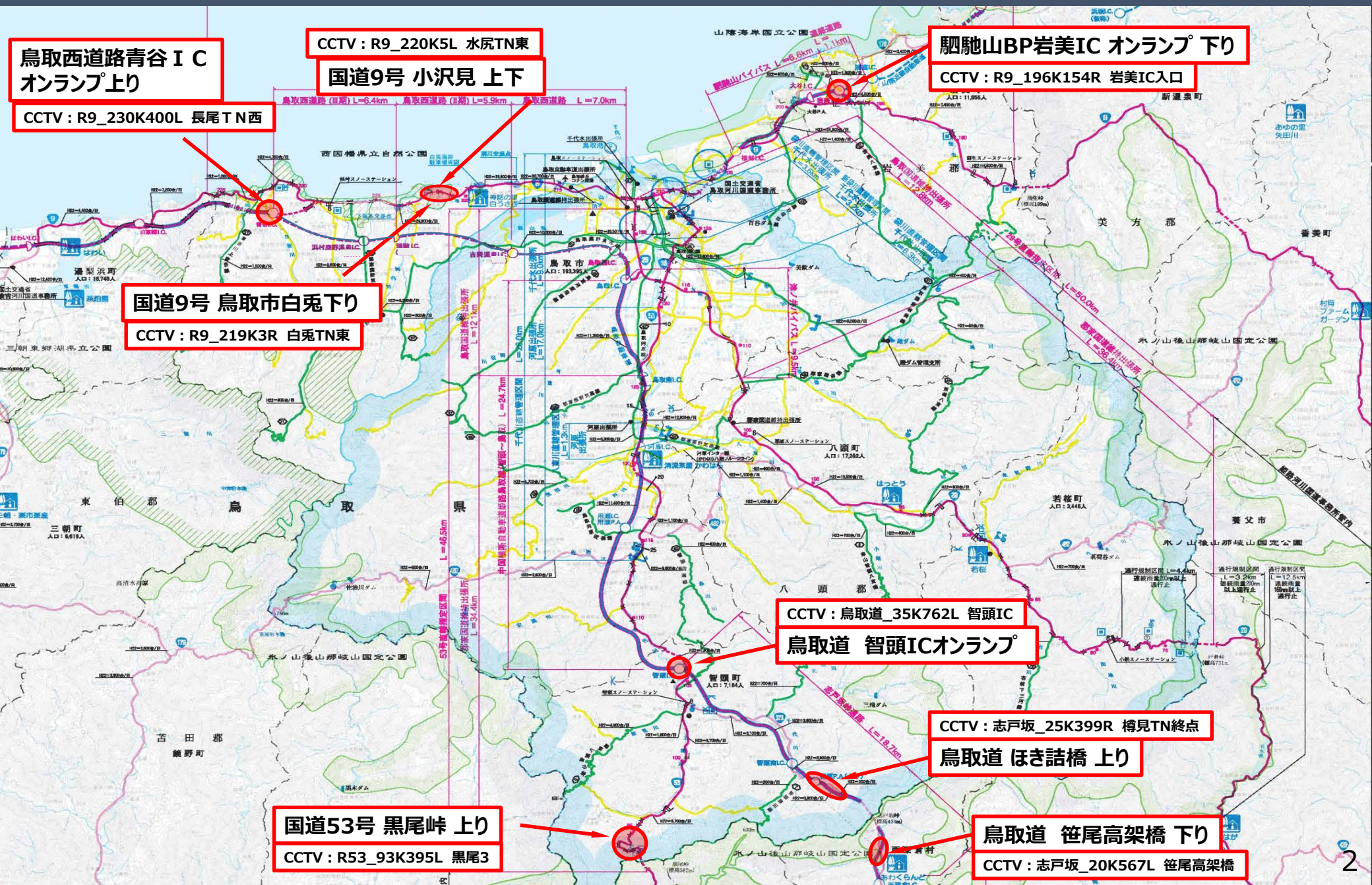
今年度の除雪体制

鳥取河川国道事務所管内の除雪機械の配置は、全74台（除雪トラック24台、除雪グレーダ15台、凍結防止剤散布車13台、ロータリ除雪車9台（内小型2台）、除雪ドーザ13台（内7台リース）の体制。
また、更に除雪が追いつかない状態となれば、隣接事務所や災害協定業者へ応援要請する。

蒲生基地			郡家基地		
・除雪トラック	1台		・除雪トラック	3台	
・除雪グレーダ	1台		・除雪グレーダ	1台	
・凍結防止剤散布車	1台		・凍結防止剤散布車	1台	
・ロータリー除雪車	1台		・ロータリ除雪車	1台	
福部基地			河原基地		
・除雪トラック	2台		・除雪トラック	1台	
・除雪グレーダ	2台		・除雪グレーダ	1台	
・凍結防止剤散布車	1台		・小型ロータリー除雪車	1台	
・除雪ドーザ	1台		・凍結防止剤散布車	1台	
鳥取基地			新河原基地		
・除雪トラック	3台		・除雪トラック	3台	
・除雪グレーダ	3台		・除雪グレーダ	1台	
・凍結防止剤散布車	1台		・凍結防止剤散布車	1台	
・ロータリ除雪車	1台		・ロータリ除雪車	1台	
・除雪ドーザ	1台		・除雪ドーザ	1台	
			・除雪ドーザ(リース)	3台	
浜村基地			市瀬基地		
・除雪トラック	1台		・除雪トラック	3台	
・除雪グレーダ	1台		・除雪グレーダ	1台	
・凍結防止剤散布車	1台		・凍結防止剤散布車	2台	
・除雪ドーザ	1台		・ロータリ除雪車	1台	
			・除雪ドーザ (リース)	2台	
青谷基地			智頭基地		
・除雪トラック	2台		・除雪トラック	1台	
・除雪グレーダ	1台		・除雪グレーダ	1台	
・ロータリ除雪車	1台		・凍結防止剤散布車	1台	
・凍結防止剤散布車	1台		・小型ロータリー除雪車	1台	
・除雪ドーザ (リース)	1台				
小船基地			山根基地 (R4新設)		
・除雪トラック	1台		・除雪トラック	1台	
・除雪グレーダ	2台		・除雪ドーザ	1台	
・凍結防止剤散布車	1台				
・ロータリ除雪車	1台				
・除雪ドーザ	1台				
			大原基地		
			・除雪トラック	2台	
			・凍結防止剤散布車	1台	
			・除雪ドーザ (リース)	1台	



鳥取河川国道事務所管内の主なスタック想定箇所（情報共有）



降雪時の除雪計画

冬期道路交通確保の基本的な考え方

① 広報活動等の実施

広域迂回の促進・不要不急の外出抑制

② 除雪の実施

大規模な車両滞留の防止

地域住民の孤立防止

関係機関と情報共有

- ・情報連絡本部の設置
(国土交通省、県、市町村、警察、NEXCO西日本など)
- ・県災害対策本部と情報共有
- ・職員(情報連絡員)の相互派遣等 **(web会議へ移行)**

① 広報活動等の実施

- 広域迂回・不要不急の外出自粛の呼びかけ
 - ・近畿・九州地方整備局・NEXCO西日本とも連携
 - ・記者発表・ホームページ・SNS等を用いた広報
- 冬用タイヤ早期装着啓発活動
- トラック協会等への協力要請
- 降雪時の冬用タイヤ・チェーン等の装着指導の実施



大雪に関するお知らせ ～不要不急の外出はお控え下さい～

- 中国地方では、30日深夜から1月1日にかけて、山陰や山陽北部を中心に大雪となる見込みです。特に山陰では、31日に大雪が現在の予想以上に発達した場合は、最悪の大雪となる可能性があります。降雪や積雪の発達による交通障害に十分注意してください。【別紙-1】
- 大雪の場合は、不要不急の外出は避けていただくこと、やむを得ず外出される場合には、冬用タイヤの装着をお願いします。また、冬用タイヤでも走行できない恐れがありますので、タイヤチェーンを必ず装着・装着してください。
- 近畿方面から和歌山方面及び、九州方面から近畿方面に向かう方は、最悪の準備のもとに山陰等への立寄りをお断いします。【別紙-2】
- 国土交通機関においても、長時間にわたる遅延や、運休が発生する可能性があります。
- 最新の気象情報及び交通情報等に注意し、外出が必要な場合には、十分な判断の余裕を持って行動頂くようお願いします。



② 除雪の実施

並行区間である国道9号・山陰道及び国道53号・鳥取道とも除雪作業を行い出来る限り交通を確保

降雪の継続により除雪に支障をきたし
車両滞留のおそれがある場合

通行止めの検討・判断のタイミング

- 降雪状況
- 路面積雪状況
- 渋滞(低速)状況
- 交通事故等

大規模な滞留車両が発生する前に
迅速な集中除雪のための通行止めを実施
(各路線ごとに判断)

県災害対策本部
等関係機関との
連携

集中除雪し早期に交通を確保

記者発表例・SNSを用いた広報例

実施する取り組み内容

冬期に向けた事前対策

●雪害訓練

★雪害対策訓練（11/1実施）

- ・異常降雪時の雪害に対して、除雪体制や計画的・集中除雪の実施、立ち往生車両が発生した場合の対応についての対応訓練

★車両等移動訓練（11/7実施）

- ・災対法に基づき道路管理者が行う放置車両移動の手順、器具使用方法等についての訓練

※令和4年度は倉吉河川国道事務所主催

●啓発活動

◆中国・四国・九州・近畿各府県トラック協会等への協力依頼

- ・積雪時等における自動車の滑り止め装着の徹底について依頼文書を発出予定【国交省、鳥取運輸支局、鳥取県警察本部、鳥取県連名】

◆冬用タイヤ早期装着啓発活動(装着率調査、チラシ配布)

- ・鳥取道(鳥取IC)、国道53号、国道29号にて、鳥取県トラック協会、中国運輸局鳥取運輸支局と合同で実施予定

●その他

●ホットラインリスト

- ・ホットラインリストをR4.10月時点版に更新

雪害対応

●対応策

1. 除雪体制及び除雪方法

■冬用タイヤ指導

- ・鳥取道河原IC(上り)、大原IC(上下)において冬用タイヤ指導を実施

■牽引用車両待機・鳥取道への車両流入抑制

- ・立ち往生が予想される箇所に牽引用車両を事前待機(ほき詰め橋など)
- ・佐用JCTからの流入抑制対策、広域迂回の実施

■除雪車稼働位置の把握（GPS）

- ・除雪車にGPSを配備しリアルタイムで位置情報を把握

■大型車流入抑制・大型車待避スペース確保

- ・国道373号への大型車流入抑制
- ・大型車待避スペースを3箇所確保
(鳥取市湖山町西、鳥取市布勢、美作市今岡)

2. 各関係機関との情報共有

■連絡会議開催

- ・大雪に関する気象情報の発表を受けて開催、体制等について情報共有

■職員の相互派遣（web会議へ移行）

- ・鳥取河川国道事務所と鳥取県で職員を相互派遣し情報収集

■通行止情報等の定期配信（web会議へ移行）

- ・各機関からの通行規制情報等を集約し、定期的に配信

3. 一般住民やドライバーへの情報提供

■HP・防災アプリ・トリピーメール・SNS・緊急ラジオによる情報提供

- ・HP、SNSに道路ライブカメラの画像を掲載し、路面状況を情報提供
- ・通行規制状況等を防災アプリ、トリピーメール、SNS、緊急ラジオで配信

■広域的な迂回路情報提供の検討・不要不急の外出抑制の呼びかけ

- ・他の道路管理者の情報板利用により情報提供を実施

- ・防災行政無線等による呼びかけ

- ・整備局・運輸局・気象庁・NEXCO合同による外出抑制の呼びかけ

- ・鳥取県内商工会議所への注意喚起の呼びかけ

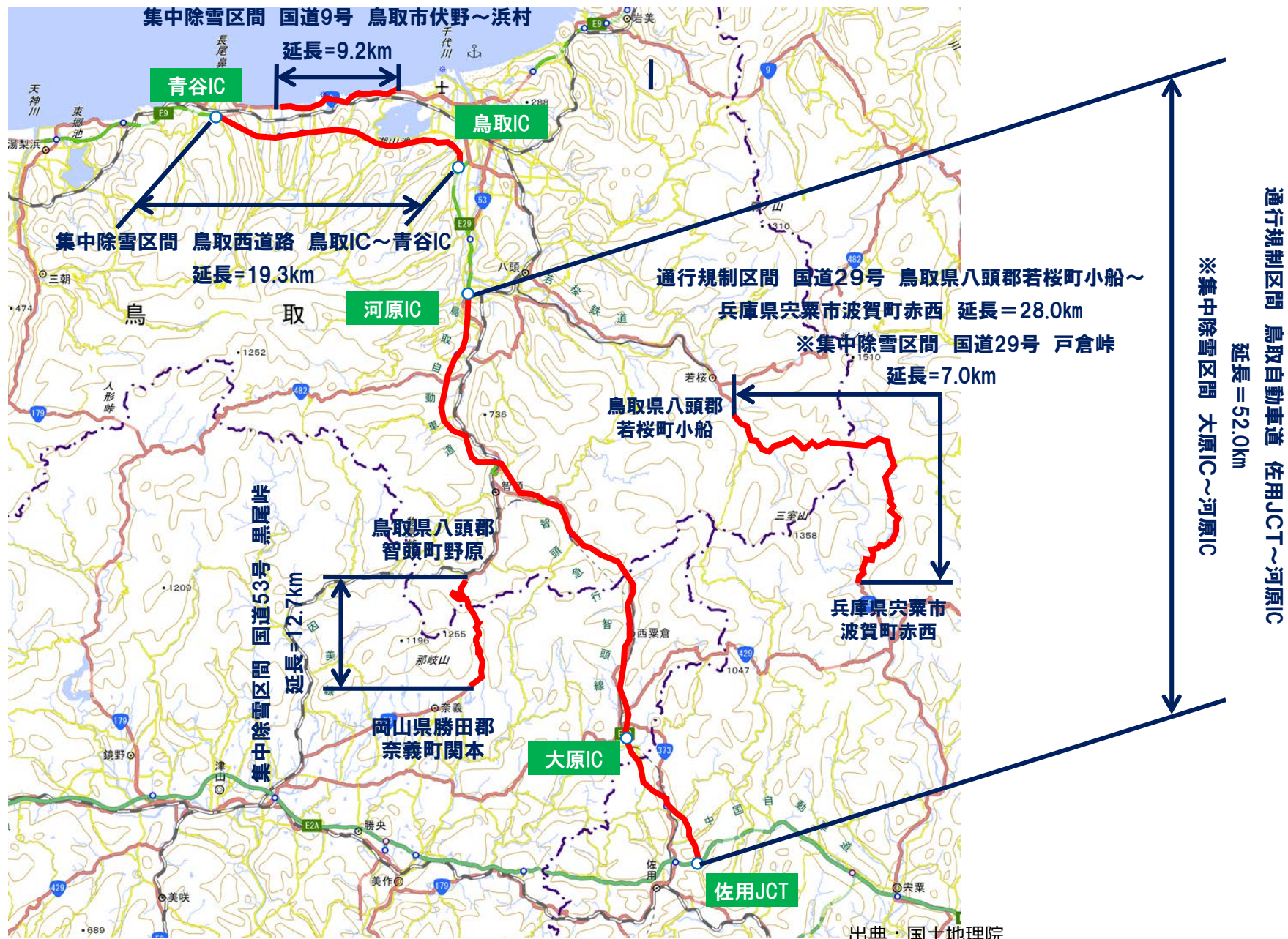
4. 広域支援など異常降雪時の支援体制強化

■災害協定業者等の活用

5. 長時間滞留が発生した際のドライバー支援

■各機関連携・協力して実施

鳥取河川国道事務所管内 集中除雪区間

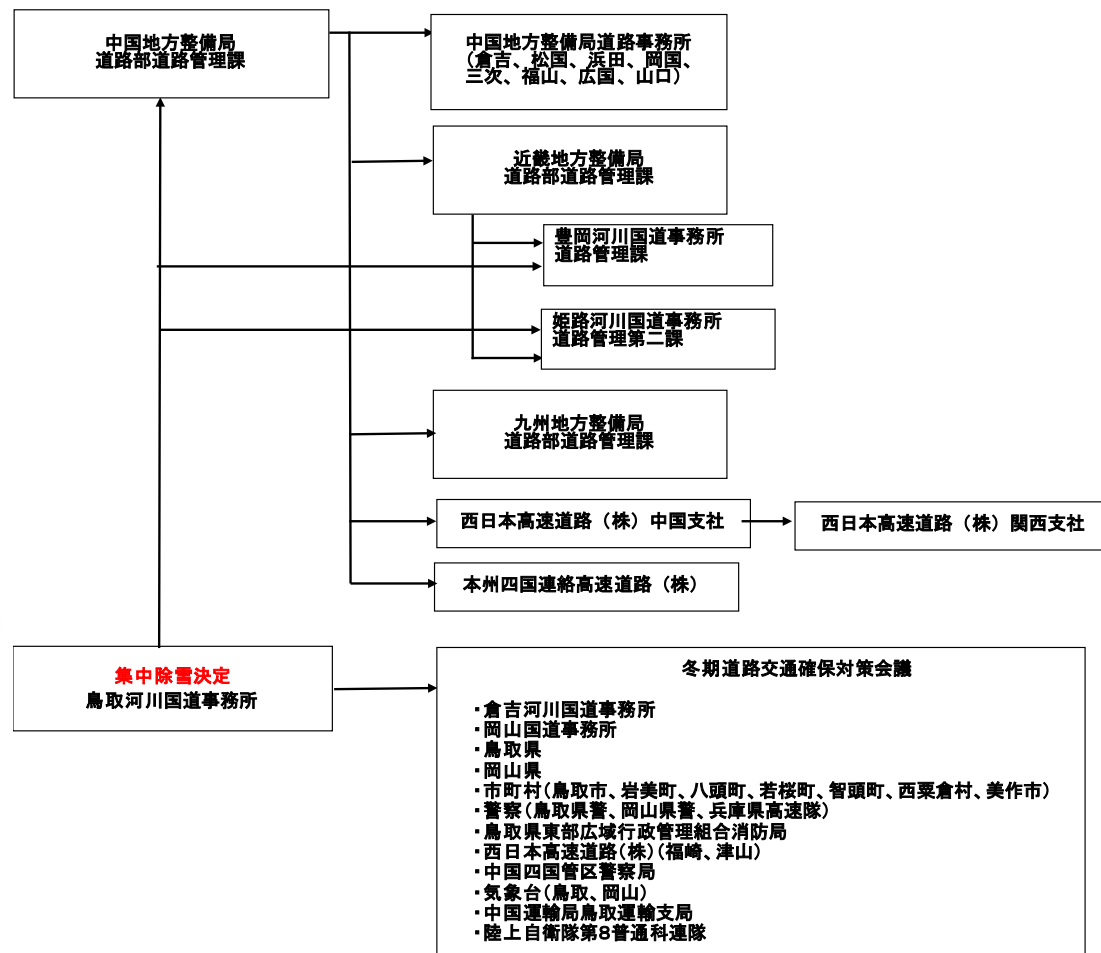


集中除雪広報タイムライン、連絡系統

集中除雪タイムライン(案)(各路線ごとに判断・発表)

通常時	鳥取河川国道事務所HP、SNS(Twitter)への広域迂回路情報掲示 道の駅、中国道SA、PAでの広域迂回路情報掲示 バス、トラック協会、商工会議所等への広域迂回路情報提供
5日前	「大雪に関する早期注意情報発表」 鳥取河川国道事務所HP、SNS(Twitter)での大雪注意喚起
数日前	「大雪に関する気象情報発表」 情報連絡会議 → 集中除雪の可能性について協議 鳥取河川国道事務所HP、SNS(Twitter)での大雪注意喚起 ・自動車による移動自粛の強い要請(不要不急の外出自粛要請) ・広域迂回の呼びかけ ・バス・トラック協会、商工会議所等へ協力要請
1日(24h)前	①「集中除雪の可能性のある路線の公表」(記者発表) 「自動車による移動自粛の強い要請(不要不急の外出自粛要請)」 ・広域迂回の呼びかけ ・バス・トラック協会、商工会議所等へ協力要請 ・集中除雪要員の確保開始
～数時間前	②「集中除雪予定区間・開始予定時間の公表」(記者発表) ・情報連絡会議と連携で集中除雪の区間を調整 ・「自動車」による移動自粛の強い要請(不要不急の外出自粛) ・集中除雪要員、資機材の配置準備 ・大型車待機場所の準備 ※集中除雪の検討・判断タイミング 降雪状況、路面積雪状況、渋滞(低速)状況、交通事故等を総合的に判断
3時間前	③「集中除雪開始時間の確定及び公表」(記者発表) ・「自動車」による移動自粛の強い要請(不要不急の外出自粛)
0時間	「集中除雪開始」(記者発表) ・自専道は各ICで全ての車両の流入規制 ・現道は通過交通の大型車の遮断を目的 区間内を発着する緊急車両、地元車両(2t車以下)は通行可とする
適宜	④「集中除雪完了予定の発表」(記者発表)
2時間前	⑤「集中除雪完了の公表」(記者発表) ⑥「集中除雪完了の発表」(記者発表)

集中除雪連絡系統図(案)(鳥取河川国道事務所)



鳥取県において大雪が予想される時における 広域迂回路のお願い

予 告

大雪の時には鳥取道・山陰道の集中除雪を行うために通行規制する場合があります。ご迷惑をおかけいたしますが、広域迂回のご協力をお願いします。

広域迂回路や他の国道なども場合によっては通行規制する可能性がありますので、最新の道路情報を確認してください。

大雪が予想される場合

九州方面から近畿方面へ

鳥取道・山陰道大雪の恐れ
山陽道→播但道ご利用を

近畿方面から島根方面へ

鳥取道・山陰道大雪の恐れ
山陽道→広島道→浜田道ご利用を

想定される広域迂回路

道路情報 連絡先

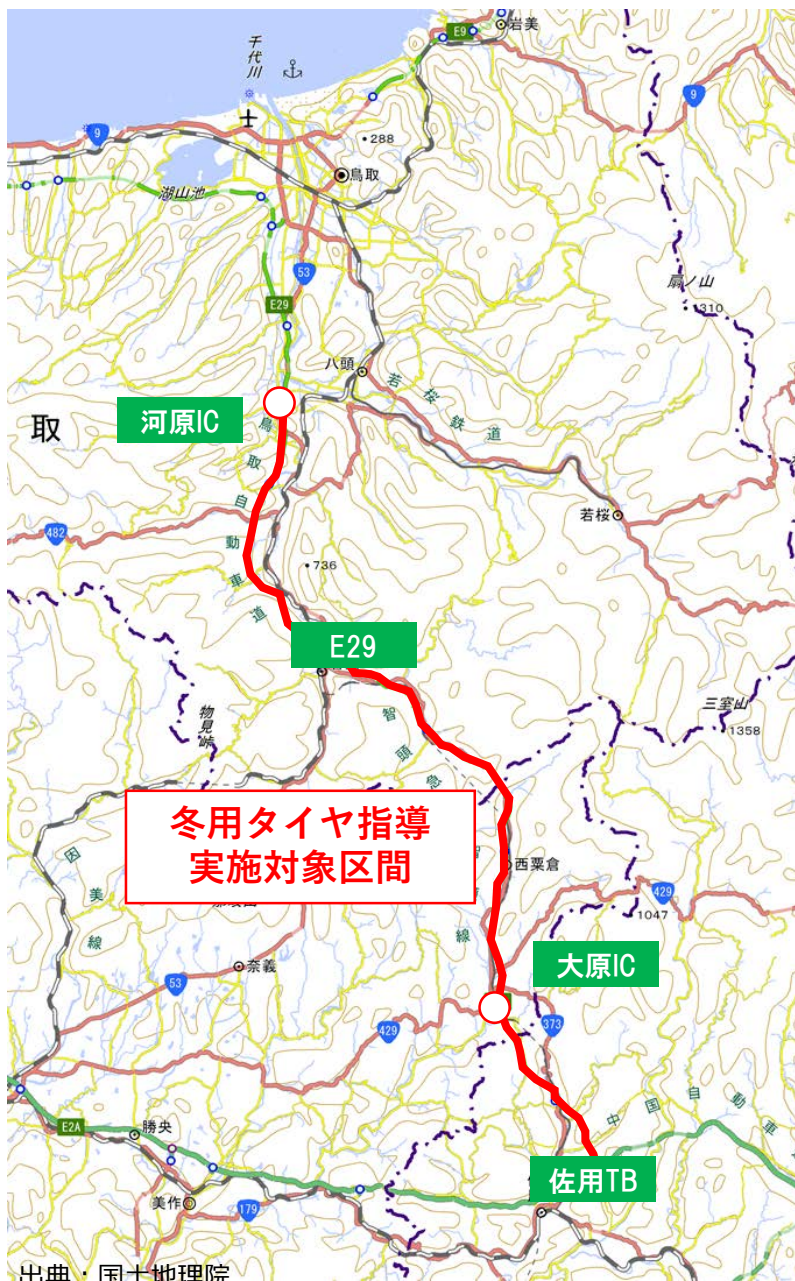
- 鳥取河川国道事務所 鳥取管理センター : 0857-29-1998
- 倉吉河川国道事務所 : 0858-26-6221
- JARTIC (日本道路交通情報センター) 鳥取情報 : 050-3369-6631
岡山情報 : 050-3369-6633

※JARTICは混雑

※広報イメージ

ます

鳥取自動車道の冬用タイヤ指導について



出典：国土地理院

●鳥取道冬用タイヤ指導

★目的

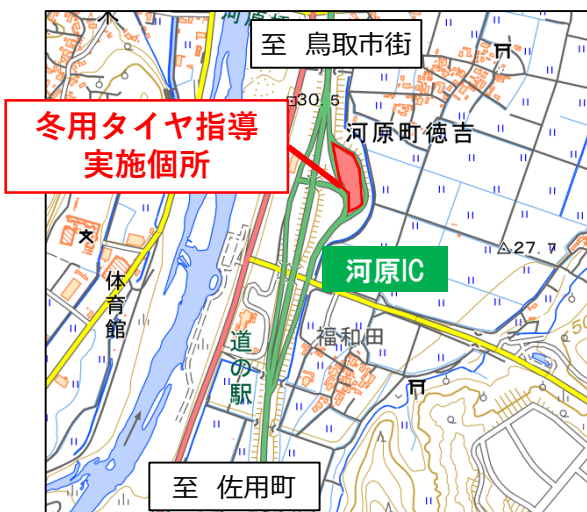
積雪路において、すべり止め措置（冬用タイヤ又はタイヤチェーン装着）を講じず通行しようとする車両に対し、タイヤチェーンの装着又は通行の中止を指導要請することにより、事前に立ち往生による交通障害を防止し、安全で円滑な交通を確保する

★実施基準

1. 冬季シーズン前段等（初積雪時、年末年始等）において、冬用タイヤ未装着車両の通行が予想される場合
2. 除雪や散布作業を実施しても黒路面が確保できず、冬用タイヤ未装着車両のスタックが複数発生し交通や除雪作業の障害の恐れがある場合

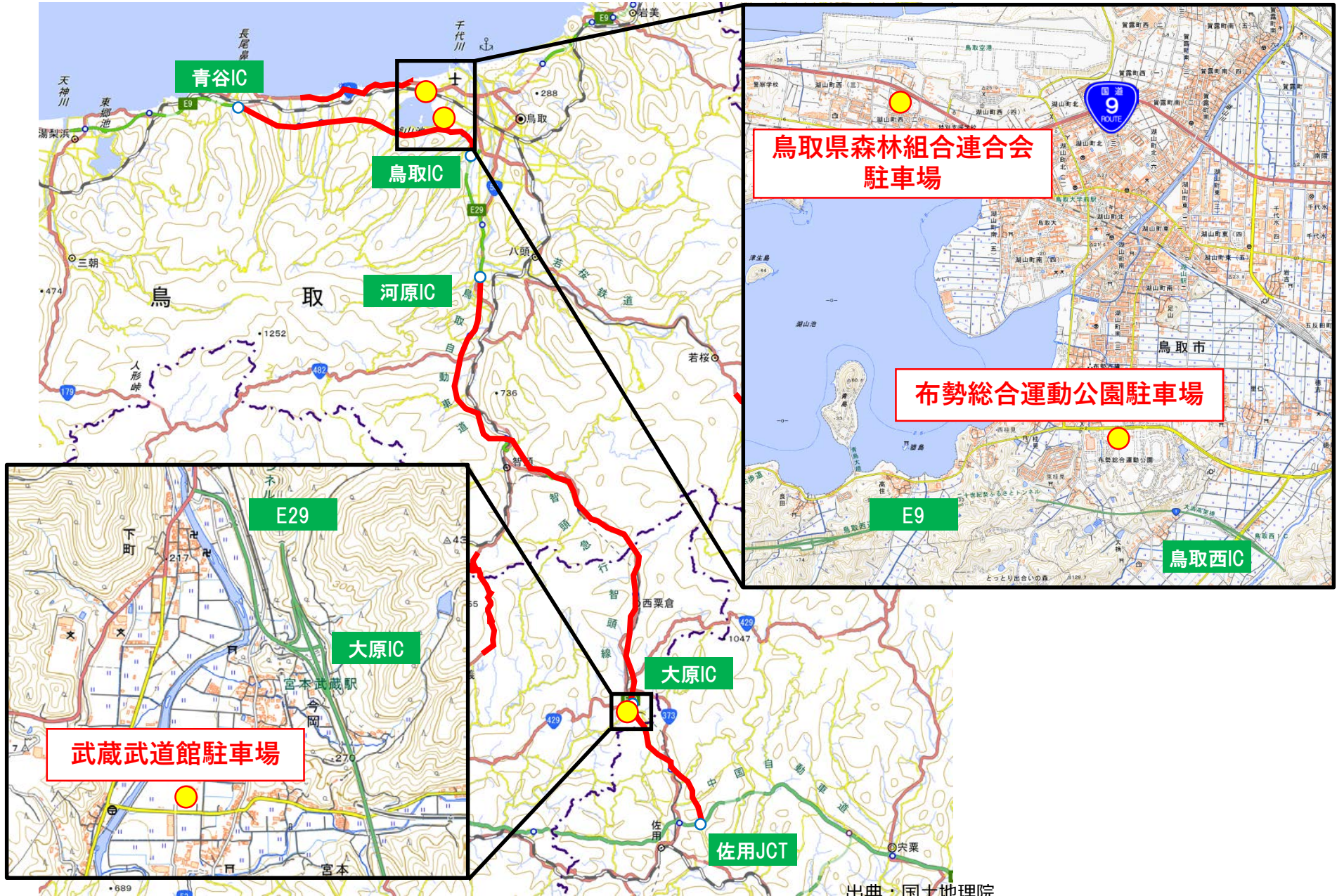
★実施箇所

- 河原IC 上り（鳥取県、鳥取県警察と合同で実施）
- 大原IC（大原除雪基地） 上下



冬用タイヤ指導実施箇所

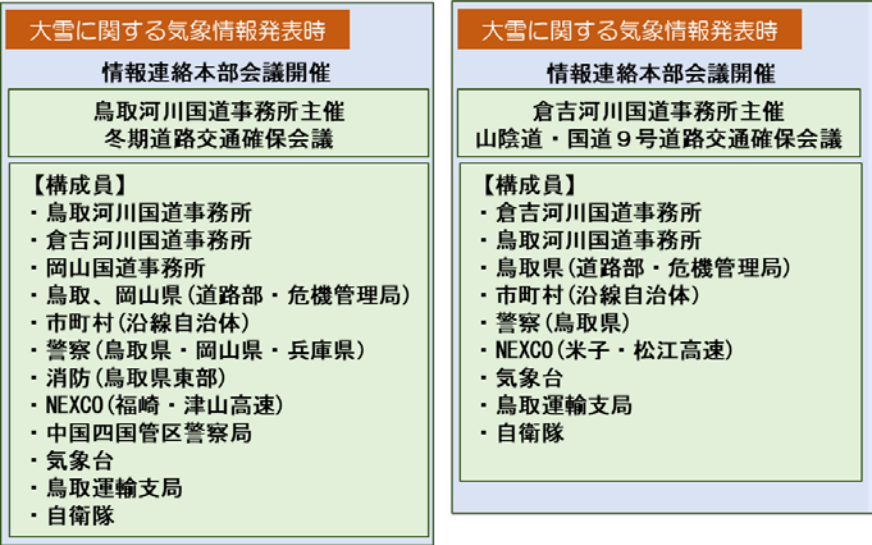
鳥取河川国道事務所管内 大型車待避スペース



鳥取情報連絡本部の設置について

情報連絡本部のイメージ

鳥取県情報連絡本部会議（イメージ）



情報連絡本部概要

【情報連絡本部会議開催基準】

- ・管内で「大雪に関する気象情報」が発表された場合

【構成】

- ・鳥取県、岡山県、市町村、警察、消防、中国四国管区警察局、自衛隊、NEXCO、鳥取運輸支局、気象台、鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、岡山国道事務所で構成し状況に応じて各機関が参加

【目的】

- ・各機関における除雪作業の状況や交通状況等を共有し必要に応じて調整をするもの

雪害時の乗員保護に関する支援計画の策定

鳥取県における雪害時の乗員保護支援計画

令和4年 1月18日

中国地方整備局
中国運輸局
鳥取県
西日本高速道路株式会社

1. 目的

本計画は、国、鳥取県、市町村、高速道路会社が管理する道路において、積雪に伴う大規模な立往生が発生し、滞留車両の開放に長時間を要すると見込まれる場合、乗員の生命が脅かされる事態となることから、中国地方整備局、中国運輸局、道路管理者、鳥取県、市町村等が連携し、車両の乗員保護支援を行うことを目的とする。

2. 活動体制

鳥取県、中国地方整備局、中国運輸局及び道路管理者は、道路管理者が有する車両の滞留状況や開放の見通し等に関する情報等から、積雪に伴う大規模な立往生が発生し、滞留車両の開放に長時間を要すると見込まれる場合、「鳥取県の乗員保護支援に関する現地対策本部」（以下「現地対策本部」という。）を設置し、各機関が連携を図りながら、滞留車両の乗員への物資の提供、安全確保等の乗員保護支援を行う。

円滑かつ迅速に乗員保護支援を行うため、道路管理者は、当該現地対策本部構成員に対し、車両の滞留状況（滞留車両数等）や開放の見通し等乗員保護に関する情報を前広かつ迅速に共有することとする。なお、当該現地対策本部構成員は、大雪に関する気象情報の収集に努め、大雪等が予想される場合には、関係機関との連絡体制の確認をはじめ、各構成員の役割を踏まえて必要な準備行動を行う。

3. 現地対策本部の設置

1) 現地対策本部の設置基準・期間

現地対策本部は、「大雪に関する緊急発表」及び警報級の降雪量（大雪特別警報）が予測された場合で、積雪に伴い数百台規模の立ち往生等が発生し、滞留車両の開放に24時間以上を要すると見込まれる場合に設置することを原則とし、設置の期間は、当該滞留車両の開放が完了又は警報が解除するまでの間を基本とする。

2) 現地対策本部の設置場所

現地対策本部は、中国地方整備局事務所に設置する。

※ 情報連絡本部及び現地対策本部は、ウェブ会議システム等の常時接続により十分な情報共有を確保する。

3) 現地対策本部の構成員と役割

(1) 構成員

鳥取県
中国地方整備局
中国運輸局
道路管理者（西日本高速道路株式会社等）

(2) 活動内容と役割分担

① 車両の滞留状況等に関する情報の把握・共有〔道路管理者〕

- ・滞留車両の台数や位置
- ・渋滞等の交通状況、通行止めの実施状況・予定等
- ・道路における除雪等の実施状況・予定等
- ・滞留車両までのアクセス

② 乗員保護支援関連

- ・滞留車両等の乗員数、乗員の健康状況、避難希望の意向、連絡先等の把握〔中国地方整備局、西日本高速道路株式会社等〕
- ・除雪状況、今後の見通し等の乗員への情報提供〔道路管理者、中国地方整備局、西日本高速道路株式会社〕
- ・乗員への物資の提供〔中国地方整備局、西日本高速道路株式会社、鳥取県〕
- ・避難場所の確保に向けた調整〔中国運輸局、鳥取県〕
- ・避難場所の準備、開設、支援物資の提供・炊き出し〔市町村〕
- ・避難者の移送に向けた調整〔中国運輸局〕
- ・現地要員の確保〔道路管理者、中国地方整備局、西日本高速道路株式会社、鳥取県〕
- ・自衛隊への災害派遣要請〔鳥取県〕

③ その他

- ・乗員保護支援等に係る関係機関との連絡調整、情報共有〔全構成員〕
- ・その他、乗員保護に必要な事項が生じた場合には、随時、協議により決定する。

4) 現地対策本部の指揮・連絡系統

- ・別添「鳥取県現地対策本部 指揮系統図」のとおり。

4. 乗員保護支援に係る行動計画

- ・別添「鳥取県の直轄国道、高速道路における行動計画」のとおり。

5. 乗員保護支援に関する現地要員の確保等

1) 中国地方整備局、西日本高速道路株式会社等

- ・現地で行う乗員保護支援（乗員数・意向把握、情報提供、物資の支給等）に必要な現地要員については、道路管理者のほか、現地対策本部が主体となり、中国地方整備局で確保しつつ、鳥取県、自衛隊等関係機関の協力を得て確保する。
- ・道路管理者においては、道路除雪、滞留車両の開放に必要な要員の確保を優先したうえで、必要な現地要員を確保する。
- ・西日本高速道路株式会社が管理する高速道路上で実施する乗員保護支援（乗員数・意向把握、情報提供、物資の支給等）の現地要員確保について、西日本高速道路株式会社は、支社間等の応援を含めて最大限努力すること。また、道路管理者は現地対策本部が確保した現地要員が現場で効率的に活動できるよう、活動単位ごとに案内役の職員を配置するなどの対応をとること。

<直轄管理道路の場合の現地要員確保の考え方>

- ・中国地方整備局及び事務所等であらかじめ現地要員を編成し、必要数を応援派遣する。

<西日本高速道路株式会社が管理道路の場合の現地要員確保の考え方>

- ・西日本高速道路株式会社は、除雪担当以外の部署や他の支社等であらかじめ現地要員

雪害時の乗員保護に関する支援計画の策定

を編成し、必要数を派遣する。

- ・中国地方整備局等は、上記での不足に応じ現地要員の確保を支援する。

2) 協力会社

- ・鳥取県、中国地方整備局等は、必要に応じ、当該地域における建設業協会、測量業協会、地質業協会等との災害協定に基づき、現地要員の派遣を要請する。
- ・それぞれの要請先は、「鳥取河川国道事務所 災害応急対策活動等に関する基本協定」、及び「倉吉河川国道事務所 災害応急対策活動等に関する基本協定」によるものとし、あらかじめ派遣可能数等を把握する。

6. 乗員保護支援に係る資機材・装備・備蓄

- ・乗員保護に必要な物資及びその運搬に必要な機材等については、道路管理者の備蓄等を使用することを前提とする。
- ・上記で不足する場合は、関係自治体等の協力を得るなど現地対策本部で支援する。
- ・道路管理者は、乗員保護に必要な物資及びその運搬に必要な機材等の確保を継続し、毎年降積雪期前にその備蓄状況等を取りまとめ、現地対策本部構成員に共有する。

7. 費用負担等

- ・乗員保護に関する第一義的責任は道路管理者が負い、関連費用についても、既に規定があるものを除き、原則、道路管理者の負担とする。

8. 訓練

- ・本計画の実効性を高めるため、本部構成員は連携して訓練を行う。

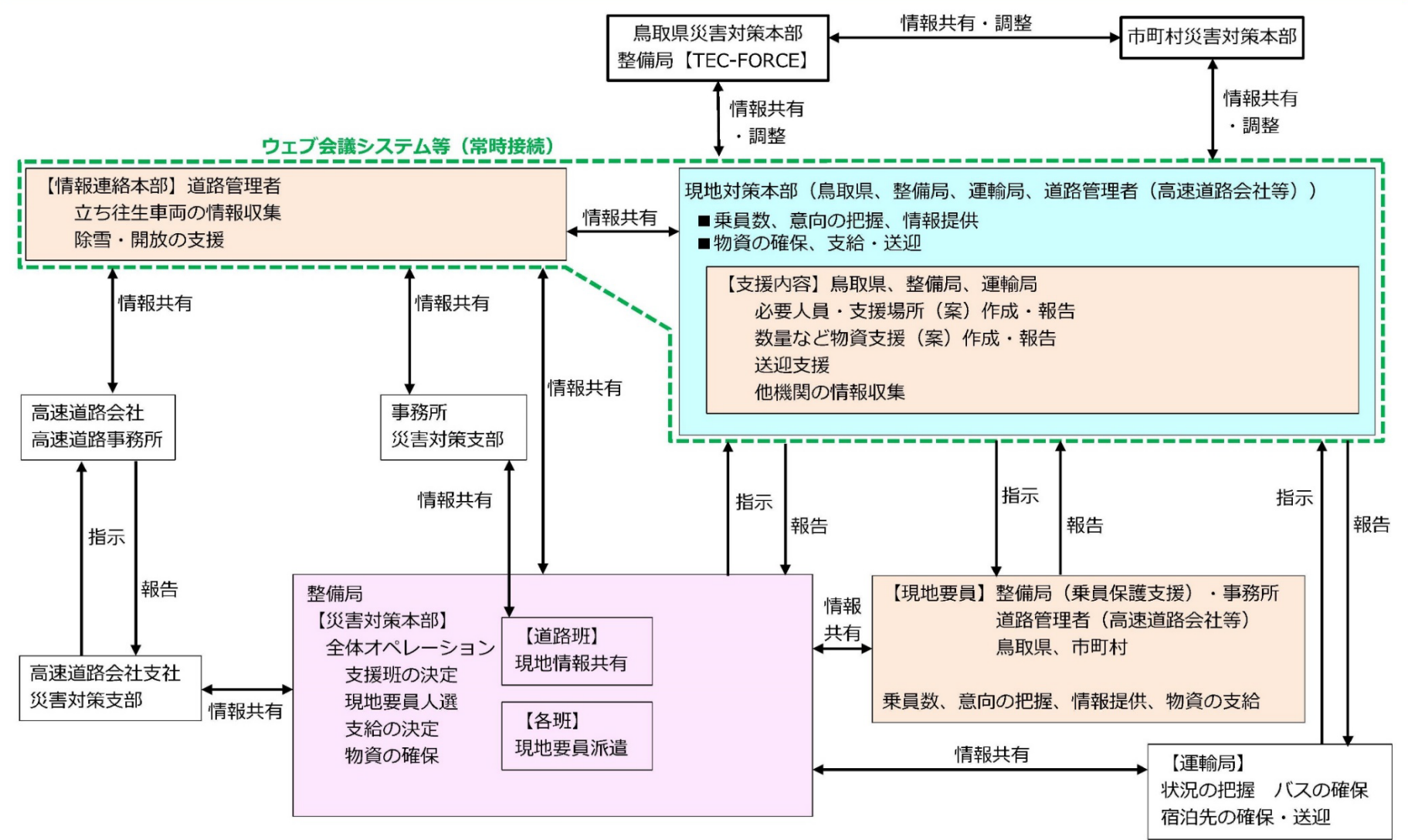
9. その他

- ・鳥取県及び市町村が管理する道路において乗員保護支援を行う場合は、本計画を参考に、各自自治体が定める地域防災計画に基づき実施するものとする。
- ・県道、市町村道での事象については「中国地方における災害時の支援に関する申し合わせ」に基づき、国による支援を実施する。

以上

雪害時の乗員保護に関する支援計画の策定

鳥取県現地対策本部 指揮系統図 別添



※高速道路会社管理道路の場合、高速道路会社も実施

雪害時の乗員保護に関する支援計画の策定

鳥取県の直轄国道、高速道路における行動計画

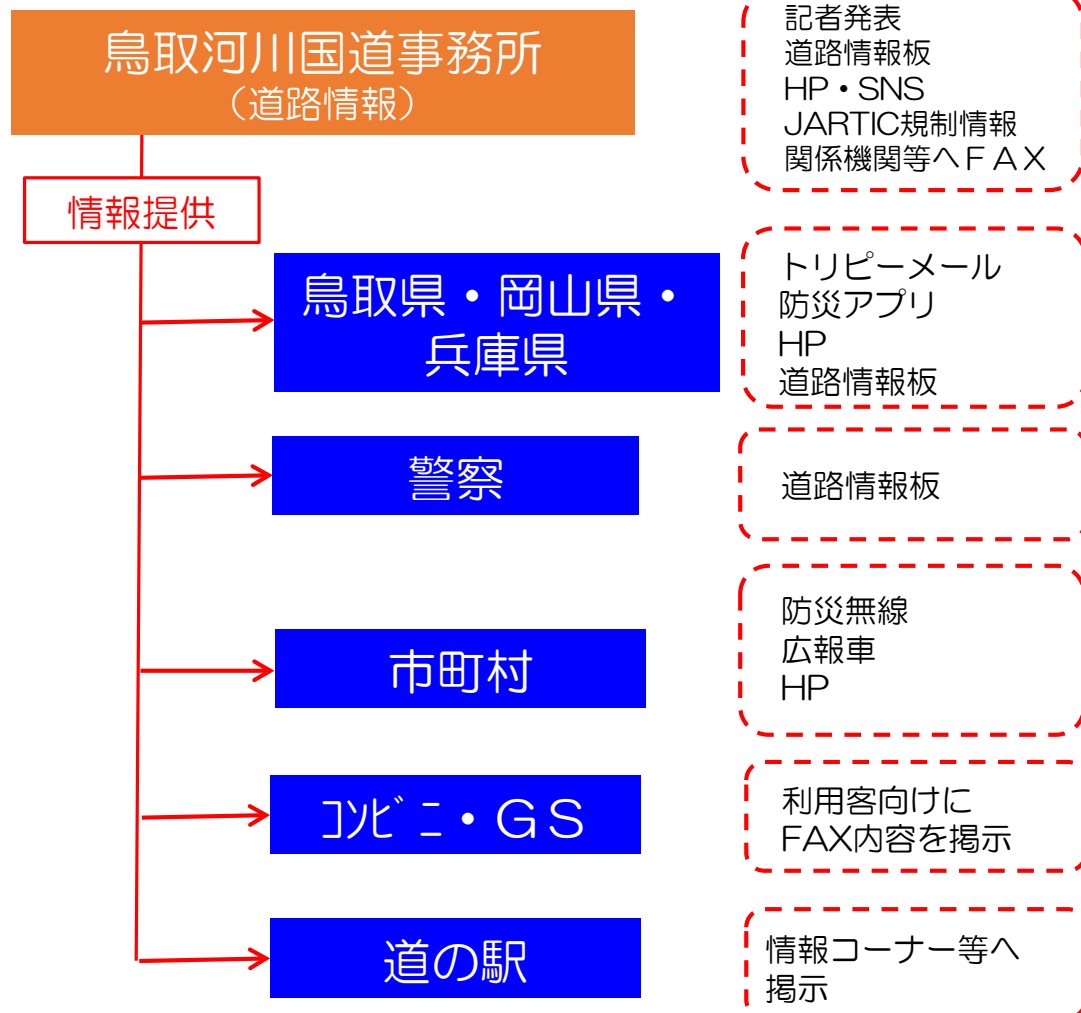
別表

道路管理者	中国地方整備局 西日本高速道路株式会社	中国運輸局	鳥取県 (防災担当部局)	市町村
・道路の滞留車両数が数百台超、かつ自動車の開放まで24時間超の見込みの場合、中国地方整備局、中国運輸局、鳥取県、市町村に連絡				
【現地対策本部の開設】				
・滞留車両の台数、乗員数の情報や位置の共有※ ・滞留、渋滞等の交通状況、通行止め（予定含む）の共有※ ・除雪等の実施状況、予定の共有※ ・現地対策本部へリエゾン派遣（必要に応じて）※ ・現地要員の確保 ※は、現地対策本部設置中、Web会議システム等の常時接続による情報共有を継続して実施。	・現地対策本部の設置 ・構成員への参集連絡※ ・情報連絡本部等へのリエゾン派遣（必要に応じて）※ ・現地要員の確保（協力企業への要請含む）	・現地対策本部の設置	・現地対策本部の設置 ・自衛隊への災害派遣要請	
【Step1 乗員へのアプローチ】				
・現地要員の派遣 ・滞留車両までのアクセスに関する情報の収集・共有※ ・支援物資、機材の提供・輸送※ ・乗員への情報提供及び問い合わせ対応※ ※は車両の退避まで継続して実施	・現地要員の派遣 ・乗員の健康状態の聞き取り ・乗員の避難意向の確認 ・乗員への支援物資の配付（お知らせ等の配付を含む） ・乗員情報リストの作成		・市町村への連絡調整	
【Step2 乗員の安全確保】				
	・現地待機希望者との連絡・支援体制の確保、継続 ・乗員保護ステータスの管理	・避難場所（ホテル・旅館等）の確保に向けた調整 ・避難者の避難場所への移送の調整	・市町村への連絡調整 ・避難場所（ホテル・旅館等）の確保に向けた調整 ・支援物資の提供	・避難場所の準備、開設 ・支援物資の提供、炊き出し
【Step3 車両の退避】				
・滞留車両の退避完了について、現地対策本部に連絡		・避難者の車両への移送の調整		
【現地対策本部の解散】				

道路情報の提供について

情報提供手段の検討

道路情報を記者発表、FAX、道路情報板等で情報提供、
県・市町の広報手段等も使い、住民・ドライバー・企業等へ広く情報提供を行う。



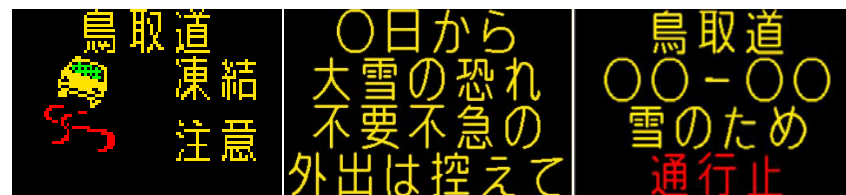
国土交通省 鳥取河川国道事務所 @mit_tottori · 1月12日
【鳥取河川国道事務所からのお知らせ】
令和4年1月12日(水) 5時00分現在
写真は鳥取自動車道 八雲郡磐梯町磐梯地区(那戸橋)の状況です。
気温 -1.8℃
路温 -2.2℃
その他の状況は『鳥取県内道路ライブカメラ』
→gr.mlit.go.jp/kurayoshi/road/



国土交通省 鳥取河川国道事務所 @mit_tottori · 2021年12月26日
12月26日(日) 16:49現在
鳥取自動車道 鳥取南ICの上り側(岡山方面)出口で大型トレーラーによる
立ち往生が発生しております。付近を走行の際は注意をお願いします。
#鳥取自動車道 #立ち往生 #雪



SNS (Twitter) による情報提供



道路情報版による情報提供



規制情報 (通行止め、冬用タイヤ等必要 等)
出典: 公益財団法人日本道路交通情報センター